

備前市事務事業評価シート

(平成24年度事業)

事業の概要
事業開始年度: 平成15年-
大項目基本目標: 健康でやさしさあふれるまちづくり
中項目基本施策: やさしさあふれるまちづくり
小項目施策: 子育て支援
事務事業名: 子育てネットワーク活動支援事業
問合せ先: 担当課(室) 子育て支援係長 堀川郁馬
電話: 0869-64-1853
このシート作成に要した時間: 4.0 時間

事業の目的
対象(誰・何に対して): 子ども及び子育て家族
目的(何のために): 家庭の子育て力が低下している中で、子育て支援グループ関係団体等で構成するネットワーク「あおぞら」等活動を支援し、行政との連携を図りながら地域に密着した子育てをしやすい環境づくりを推進する。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか): 子育て支援グループ等、子育て関係者が交流することにより、ネットワークが地域に根ざした子育て支援活動ができるようになる。

事業の実績
事業の説明: 子育て支援団体や関係機関・団体等が情報の共有や連携を図り、子どもや子育て家庭を応援する。
優先度:
目的を達成するため実施した事業

事業費等
事業費: 必要人員(人) 0.07人, 必要経費(千円) 449
結果指標: ネットワーク「あおぞら」構成団体 10, 対前年比 100.0%, 活動コスト(円) 222,000, 単位当たりコスト 22,200

事業の意図する成果となる成果指標を設定
事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の成果
成果指標名: ネットワーク「あおぞら」構成団体数
年度: 平成22年度(目標値A: 20, 実績値B: 9, 達成率B/A: 45.00%), 平成23年度(20, 10, 50.00%), 平成24年度(15, 10, 66.67%), 平成25年度目標値(15)
到達目標値: 15

事務事業の評価
市との関与の必要性: 市が実施するよう法令で義務づけられている... 妥当性評価 B
コスト: 単位当たりコストは前年度と比較して改善している... 効率性の評価 C
目的達成度: 成果指標の設定は適切である... 有効性の評価 C

進行年度(H25年度)の改革改善内容
状況: 拡充, 現状継続, 見直し, 縮小, 整理統合, 休止, 廃止・完了
説明: 市の事業との連携やネットワークづくり、対象児童や構成団体の範囲の拡大を図る必要がある。

総合評価
総合評価: B
理由: 子育て関係グループが情報交換や協働することにより、身近に子育てのニーズにあった子育て支援活動が期待できる。

平成26年度の方向性・取組目標
方向性: 拡充, 現状継続, 見直し, 縮小, 整理統合, 休止, 廃止・完了
取組目標: 構成団体の連携の強化を図る

事業の目的やその数値目標に留意しながら